



4年 | 岸本 光稀さん

内定先 | 森永乳業株式会社

西洋史学専攻 / 北海道札幌西高等学校 出身

自分自身を客観的に 分析することで 悔いなく進路を 決めることができました

自分を見つめ直し ブレない軸をもつこと

就職活動に臨むにあたり、「自分は何をすると幸せに感じるか、心が動かされるのか」、「何が苦手で、それは克服可能なものか」など、あらためて自分自身に向き合いました。具体的な軸の一つにあったのが、食品で世界中の人々の健康的な生活に寄与したいという気持ちです。内定先の企業には、日頃から商品を身近に感じていたこと、そして「おいしさと健康」というテーマを追求していく姿勢に共感し、迷うことなく入社を志望しました。

日々の学びから自ずと養われる 文章構成力

文学部では週に1回以上はレジュメを作成し、発表する機会が与えられていたため、「どのような文章・構成が適切か、それをどのように発表すべきか」を常に考えていました。そんな日々の学びを通して自ずと文章構成力が養われていき、それがエントリーシートの書き方や面接試験、インターンでも活かされたと感じています。採用試験では、面接官の質問に対し端的な回答を意識しました。過不足なく答えることで印象は良くなると思います。